



# ほけんだより

平成 23 年 10 月 7 日  
江戸川区立鹿本小学校  
校長 松木 恭子  
養護教諭 渡邊 千紘

保健室前のキンモクセイの花は満開になり、優しい香りがただよっています。秋が深まり、朝夕がとても涼しく感じられるようになりました。体調を崩しやすい時期です。引き続き、かぜの予防にご協力宜しくお願いいたします。



## 視力検査(再)を行いました

4月の検査結果から、視力低下が疑われる子や経過観察の必要がある子のみ、再検査を行いました。結果を通知いたしますので、必要があれば病院受診なさってください(定期的を受診している方は、次回の受診の際に『結果のお知らせ』を医師に記入してもらってください。また教室内で特に不便に感じていないようであれば、様子をみていただいてもよいと思います)。

このほか、「4月はA(1.0可)又はB(0.7~0.9可)であったが、視力が落ちている様子がみられるので、**検査を希望する**」という方は、**連絡帳等でお申し出下さい。**

## マイコプラズマ肺炎に要注意!

全国的に、学校感染症でもあるマイコプラズマ肺炎が流行しています。近隣の学校でも何校か流行しているとの聞いています。通常冬に流行る感染症ですが、国立感染症研究所の調べによると、現在感染者数は例年の2倍の推移をたどっており、今後さらなる注意が必要とされています。重症化すると髄膜炎、脳炎を併発するとも言われ、早めの受診が大切です。本校では今のところ流行はしていませんが、下記の症状で受診する際は、医師に「マイコプラズマではないか?」と伝えると診断がスムーズに行くかもしれません。

<症状>

- ・ 初期…少しずつ高くなる高熱、全身の倦怠感、頭痛など
- ・ 2~3日後…たんを伴わない乾いた強い咳(夜間に激しく出ることが多い)
- ・ その後…熱は数日で下がるが、**咳はその後も数週間から1ヶ月以上続く**ことがある。

<予防>

インフルエンザなどと同じ…手洗い・うがい励行、咳エチケットを守る



## ありませんか?頭皮のかゆみ、フケ



アトピーなどの他、今の季節、特に気にかけてほしいのが以下の2点です。

### ストレスや冬の乾燥によるフケ

フケは体質により出やすい人がいますが、ストレスや季節の変わり目で急に増えることもあります。本人のコンプレックスにもなりかねないので、ひどい場合は薬局や病院のフケ専用のシャンプーを使用し、様子を見ましょう。

### 頭ジラミ

最近、秋や春でも流行することがあります。かゆみがあり、黄色っぽい卵が髪の毛の根元(特に後頭部や耳の後ろ)についていたら、頭ジラミかもしれません。薬局や病院で手に入る専用のシャンプーを使う他、毎日できるだけ卵を取ることが大切です。清潔・不潔に関わらず、だれでもなることがあります。



<卵の特徴>手で触ってもなかなか動かない

# 保健給食委員会の仕事

今年度は5年生8人、6年生6人の児童で、委員会活動を行っています。歯のポスター募集や、青空給食での進行、12月の集会発表など年間を通して様々な活動をしています。今回は普段目立たない、日常の活動を紹介します。

## 簡単なすりきずなどの手当て

保健室に来室するけがの子の手当てや記録を行います。いつ、どこで、どういうふうにかがをしたのかを聞き、優しく手当てをします。手当てが終わり、お礼を言われるとうれしそうです。

手当て

もうだいじょうぶだよ!!

記録



## 水質検査

残留塩素の濃度や、色、濁りなどを検査して、みんなの使う水道の水が安全かどうか確かめます。プールの時の先生と同じように、器具を使って検査をしている姿に、周りの子たちからは興味津々で尋ねられることが多いです。

今日は塩素が  
ちょっと低いな...



## 給食の放送

今日の献立や含まれている赤・黄・緑の食材、献立や食材についての豆知識（栄養士の室尾先生が考えて下さっています）を、給食中に放送します。放送前に練習をして、ゆっくりはっきりと、聞いていて気持ちのいい放送になるように気をつけています。

ドキドキ…みんな聞いて  
くれているかな。

赤



黄



緑



## 石けん入れ

みんなが使う教室、トイレ、体育館の水道の石けんを補充します。減りが早いのは冬より夏。みんな寒いから手を洗いたがらないのですね。

かぜをひかないように、  
みんなしっかり  
手洗い・うがいでね!



みんなの健康を守るため、  
みんなが毎日笑顔で、



安全に過ごせるようにするために  
陰ながらに、がんばってくれています!